

東海経済レポート

（2020年5月）

～新型コロナウイルスの影響を受け、東海経済は一段と厳しい状況に～

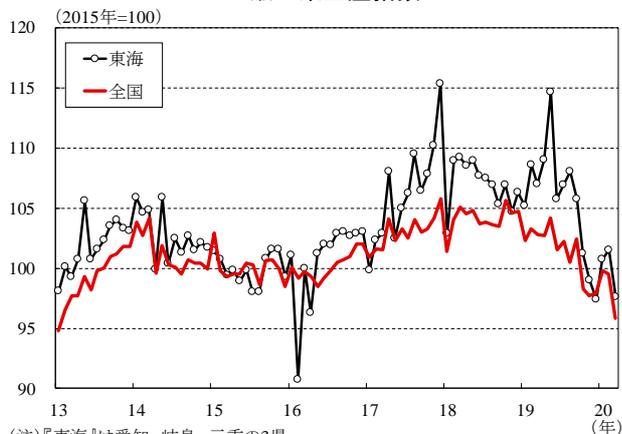
【足元の経済情勢】

- ◇ 東海経済は厳しい経済情勢を示す指標が相次いでいる。3-4月の経済指標をみると、企業部門は、輸出額が大幅に減少したほか、生産も減少、企業の倒産も急増している。家計部門では、個人消費が生活必需品を除いて縮小したほか、住宅着工も減少した。新型コロナウイルス感染拡大の影響で今後も指標の悪化が続く可能性が高い。
- 生産は、3月の鉱工業生産指数が前月比▲3.8%と3ヵ月ぶりに減少した。業種別では、電子部品・デバイスや情報通信機械は増産となったものの、当地域主力の輸送機械を中心に大幅減産となった。前年比でみると、鉱工業生産全体で▲6.3%、うち輸送機械は同▲6.6%となっている。
- 金属工作機械の受注額では、3月の当地区主要8社の国内受注額は、一般機械の受注こそ増加したものの、全体では前年比▲14.8%と16ヵ月連続でマイナス推移している。今後発表される1-3月の設備投資についても減少が予想される。
- 4月の輸出額(円ベース)は、前年比▲29.8%と9ヵ月連続の減少となり、且つその減少率は2008年11月以来の大きさとなった。米国向けが同▲43.5%、EU向けも同▲41.2%と激しく落ち込んだが、経済活動が持ち直している中国向けは同▲1.8%と比較的小幅の減少率に止まった。品目別では、当地域主力の自動車と同▲37.7%、自動車部品も同▲40.0%など、全品目がマイナスとなった。
- 3月の有効求人倍率は、3ヵ月連続で愛知、岐阜、三重、静岡の4県揃って低下した。2019年春頃をピークとした低下基調が続いており、愛知県は2015年4月以来の低水準となった。
- 個人消費関連では、3月の小売主要3業態の販売額は前年比▲4.1%と2ヵ月ぶりにマイナスとなった。業態別ではコロナ影響とみられる食料品備蓄の動きからスーパーが同+8.0%と2ヵ月連続の大幅増（プラス自体は3ヵ月連続）となったものの、昨年10月以降マイナスが続いている百貨店が同▲32.6%と大きく底割れしたのが全体を押し下げた。また、コンビニも同▲6.6%と2ヵ月ぶりの減少となった。4月の景気ウォッチャー調査は、現状判断DIが10.6と、2000年1月の地域別調査開始以来の最低を記録した。
- 3月の住宅着工戸数は年率換算8.5万戸、前年比▲6.2%と4ヵ月連続の減少となった。用途別では、持ち家が同+1.6%と6ヵ月ぶりに増加したものの、貸し家、分譲マンション、分譲戸建てが揃ってマイナスとなった。

【生産①】

3月の鉱工業生産指数は前月比▲3.8%と、3ヵ月ぶりの減少。減少幅は全国より大きくなった。

鉱工業生産指数



【生産②】

電子部品・デバイスや生産用機械等は前月比増産となったが、輸送機械や電気機械が減産となった。

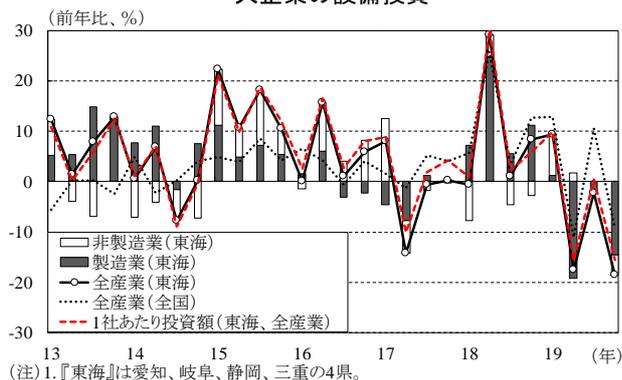
業種別の鉱工業生産(東海)



【設備投資】

昨年10-12月期の大企業の設備投資は前年比▲18.5%の減少。製造業は同▲24.9%と大きく減少。

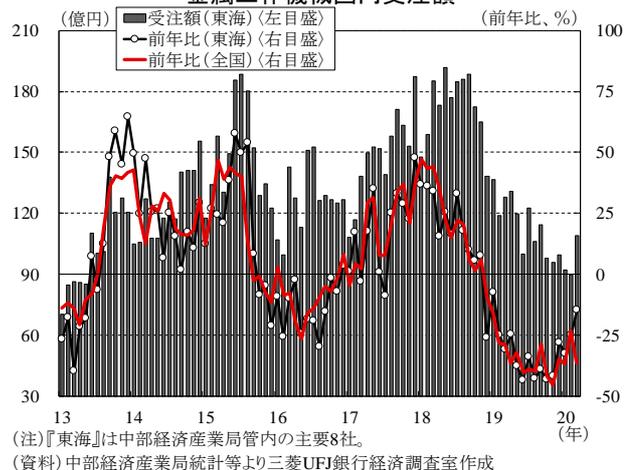
大企業の設備投資



【金属工作機械受注(国内)】

3月の金属工作機械の国内受注額(当地区内の主要8社)は前年比▲14.8%と16ヵ月連続で減少。

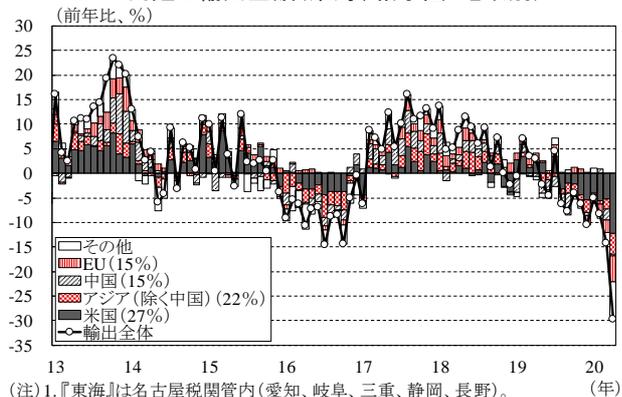
金属工作機械国内受注額



【輸出】

4月の輸出額(円ベース)は前年比▲29.8%と9ヵ月連続で減少。主力の自動車・同部品が大幅減少。

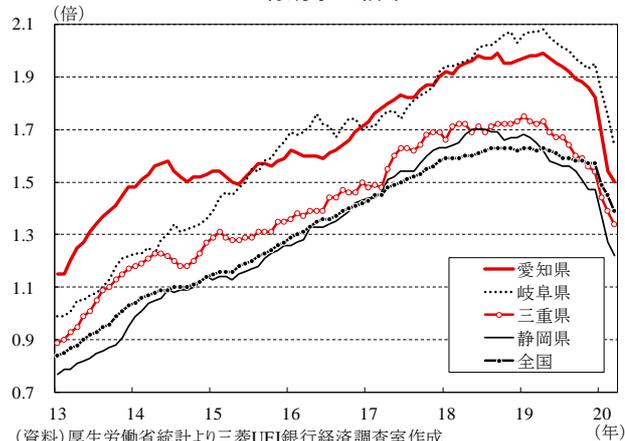
円建て輸出金額(東海、相手国・地域別)



【雇用】

3月の有効求人倍率は、愛知、岐阜、三重、静岡の4県揃って低下。愛知県は2015年4月以来の低水準。

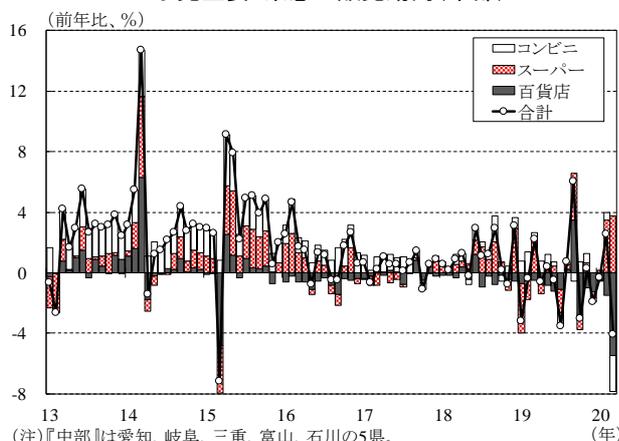
有効求人倍率



【個人消費】

3月の小売主要3業態の販売額は前年比▲4.1%。スーパーは増加も、百貨店の減少幅が拡大。

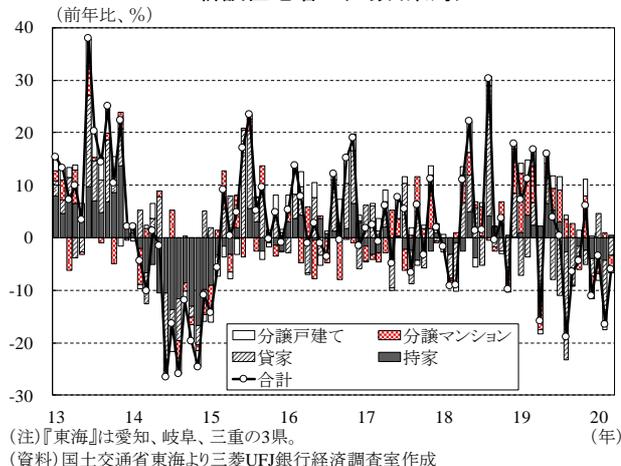
小売主要3業態の販売動向(中部)



【住宅投資】

3月の住宅着工戸数は前年比▲6.2%と、4ヵ月連続の減少。持ち家を除きマイナス。

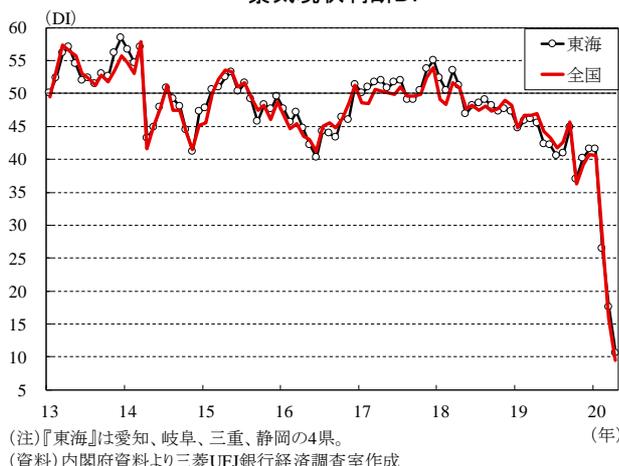
新設住宅着工戸数(東海)



【景気ウォッチャー調査】

4月の現状判断DIは10.6と、2000年1月の地域別調査開始以来の最低を記録。

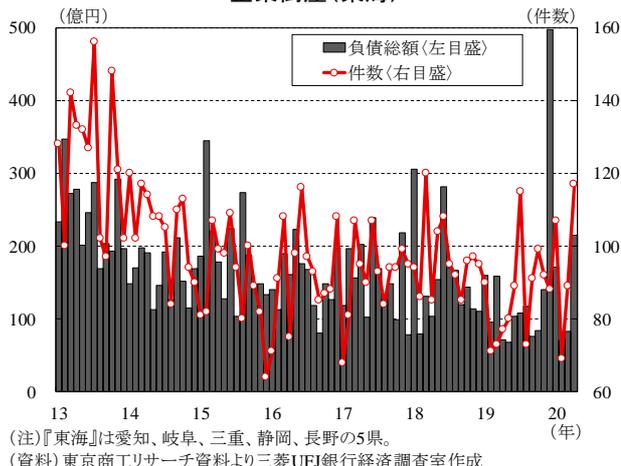
景気現状判断DI



【倒産件数】

4月の企業倒産件数は117件で、前年比+51.9%の大幅増加。負債総額は216億円(同+199%)の増加。

企業倒産(東海)



【原油価格】

WTIは、経済活動再開による需要持ち直し観測が強まり、1バレル30ドル台まで上昇。

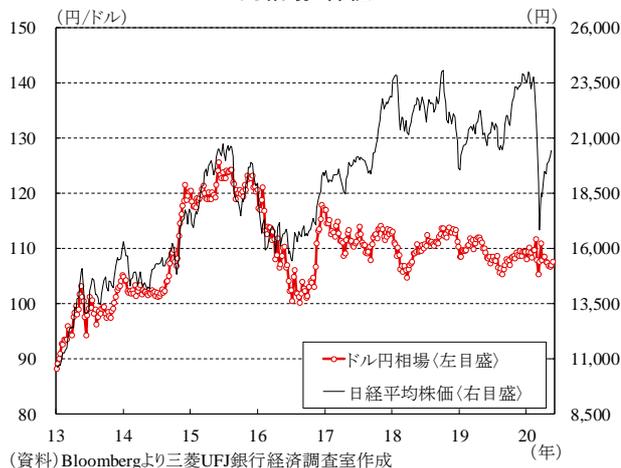
原油価格



【円相場・株価】

日経平均株価は、経済活動再開への期待から2万円台を回復。為替は1ドル107円前後で推移。

円相場・株価



照会先：三菱 UFJ 銀行 経済調査室（名古屋）

福田 洋子 youko_2_fukuda@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。